

第3回 Astra!実行委員会 ディスカッション記録用紙

ルーム2

記録者:大原

参加者名

徳武委員(商工会議所連合会)、村松委員(森林組合連合会)、勝又委員(特別支援学校長会)
橋上委員(国際ロータリー第 2600 地区)、田中係長(学びの改革支援課義務教育指導係長)

ディスカッション1

【テーマ:Astra!メンバー(児童生徒の参加者)の選抜基準・選抜方法について】

村松委員:メンバーの選定は実行委員として加わるのか。事務局で選定していただいてもいいのではないか。

(田中係長)実行委員の皆さんにもイニシアティブをとってもらいたいので、実行委員の皆さんにも選考にかかわっていただきたい。

(村松委員)予定が分かればですが・・・今後のかかわり方についてスケジュールが決まっているので、どこまでかかわればいいのか。

勝又委員:書類選考で事務局で選抜。2次選考は何のために?一人一人の意思表示や志を、参加できる実行委員が確認する場であると理解した。可能な場合は御協力するという方向でよいのではないか。(時期的にも)

(田中係長)一次選考は書類を共有。書類選考には関わっていただきたい。

【印象的だった意見・キーワード】

・年度末の忙しい時期 2次選考への実行委員のかかわり方

→可能な場合は協力するといった形がよいのではないか